[BMW/MINI] KAFAS エーミング (V4.80)

概要

「KAFAS エーミング」は以下の作業を行う時に使用します。

・フロントウィンドウの交換

車種によってエーミングの手順が違いますので、以下の表を参考にしてエーミングを行って下さい。

車種	手順
7 シリーズ(F01,F02,F04 [2009/03~2012/08])	『 <u>1.エーミング手順(F01)</u> 』
 上記以外の F モデル(I3_I01 も含む)	『 <mark>2.エーミング手順(F20)</mark> 』
5 シリーズ(G30,G31) 7 シリーズ(G11,G12) X シリーズ(X3_G01,X4_G02)	『 <u>3.エーミング手順(G11)</u> 』
3 シリーズ(G20) X シリーズ(X5_G05) Z シリーズ(Z4_G29)	『 <mark>4.エーミング手順(G20)</mark> 』

キャリブレーションが完了するまで、レーンディパーチャーウォーニング(車線逸脱警告シス 注意: テム、ハイビームアシスタント、前方衝突警告および道路認識などのドライバーアシスト機能 が制限されます。

手順/操作

1. エーミング手順(F01)





4.	『BMW メインメニュー』画面から 【作業サポート】を選択して [ENTER]を押します。	BMW メインメニュー でで、 診断 ENTER:選択 EXIT:戻る
5.	車両搭載システムの確認が始まります。	作業サポート イニシャライズ中… しばらくお待ち下さい 33%
6.	『作業サポート』画面から、 〔カメラベースドドライバーアシスタント システム〕 を選択して[ENTER]を押します。	作業サポート 車体番号読取 データレベル読取 CBS リセット バッテリー交換 カメラベースドドライバーアシスタントシステム ENTER:選択 EXIT:戻る
7.	『カメラベースドドライバーアシスタント システム』画面から、 〔KAFAS: キャリブレーション〕 を選択して [ENTER] を押します。	メラベースドドライバーアシスタントシステ KAFAS: キャリブレーション キャリブレーション状態表示
8.	KAFAS システムとの通信が行われます。	KAFAS: キャリブレーション コントロールユニットが識別確認されます: 車線逸脱警告 お待ちください!

9.	 KAFAS のカメラがキャリブレーション状態の 場合、右の画面が表示されます。 ・[ENTER]を押した場合: → 手順「10.」 ・[EXIT]を押した場合: → 手順「13.」 	KAFAS: キャリブレーションが 車線逸脱警告のオートマチック キャリブレーションが 車線逸脱警告のオートマチック キャリブレーションが 自動キャリブレーションが終了して初めて、 ディフェクト メモリーを評価することができます! 自動キャリブレーションを終了して、新たに 開始しますか? ENTER: はい EXIT: いいえ KAFAS: キャリブレーションが終了して初めて、 ディフェクト メモリーを評価することができます! 自動キャリブレーションが終了して初めて、 ディフェクト メモリーを評価することができます! 自動キャリブレーションを終了して、新たに 開始しますか? ヒント: この場合システムはキャリブレーション されません。 ENTER: はい EXIT: いいえ
10.	キャリブレーションを終了する為の通信が 開始されます。	KAFAS : キャリブレーション イニシャライズ中… しばらくお待ち下さい
11.	右の画面が表示されましたら、画面の指示が 終わるまでお待ち下さい。 ・終了できた場合: → 手順「12.」 ・終了できなかった場合: → 手順「9.」	KAFAS: キャリブレーションが終了しました。 ここで、システムが自らの状態を点検します。 このプロセスは約 10 秒かかります。 時間: 1 秒
12.	右の確認画面が表示されますので、 [ENTER] を押します。	KAFAS: キャリブレーション カメラはキャリブレーションされました! ウィンドウ ジオメトリーが変更された、または その他の問題が発生したので、カメラを 再キャリブレーションしますか? ENTER: はい EXIT: いいえ

13.	KAFAS: キャリブレーションに ついての説明画面が表示されますので、 [ENTER] を押します。	KAFAS: キャリブレーションが開始されると、テスト モジュールは正しく終了される必要があります。 テスト モジュールの中断は、カメラや車両の故障の 原因となることがあります! キャリブレーションを開始しますか? ENTER: はい EXIT: いいえ
14.	KAFAS: キャリブレーションを行う際の条件が 表示されますので、[ENTER] を押します。	KAFAS: キャリブレーション 車両を以下の状態にします: - ターミナル 15 - チャージャーを接続する。 - カメラの前のガラスを清掃する ENTER: 次へ
15.	KAFAS: キャリブレーションが開始されます。	KAFAS: キャリブレーション イニシャライズ中… しばらくお待ち下さい
16.	右のテスト画面が表示されますので、 画面の指示に従って作業を行います。	KAFAS: キャリブレーション カメラ テストが開始されました。 以下の処置を行います: - カメラの前で動く。必要に応じ車両の前を左右に 動きます。 カメラ テストの残り時間: 59 秒 注意: カメラ前で何かを動かさないと、カメラは校正 されません。

	右の画面が表示されましたら、[ENTER] または [EXIT] を押して終了します。	KAFAS: キャリブレーションされました。これで システムは走行中に自動的に学習することができます。 システムを学習するには、以下の走行状況を 作り出します: - 70km/h で 5 分間の走行 ENTER/EXIT: 終了
17.	キャリブレーションが完了しなかった場合、右の画面が表示されます。 車両の状態や作業条件を確認して、最初からやり直して下さい。	
	KAFAS: キャリブレーション キャリブレーションがキャンセルされました。 以下の原因を点検します: - カメラが汚れている/覆われている。 - カメラの前で動かなかった。 - カメラの不具合 ヒント: コントロール ユニットでは、カメラベースのドライバ EXIT: 戻る	KAFAS: キャリブレーション - カメラの前で動かなかった。 - カメラの不具合 ヒント: コントロール ユニットでは、カメラベースのドライバ アシスタントシステム作動後にディフェクト メモリーが登録されます。キャリブレーションを 繰り返し、カメラ前で動きを行ないます。 EXIT: 戻る
18.	KAFAS の故障コードが消去されます。	KAFAS : キャリブレーション イニシャライズ中… しばらくお待ち下さい
19.	車両を走行可能な状態にしてから、 『カメラベースドドライバーアシスタント システム』画面から、 【キャリブレーション状態表示】を選択して [ENTER]を押します。	メラベースドドライバーアシスタントシステ KAFAS: キャリブレーション キャリブレーション状態表示 ENTER: 選択 EXIT: 戻る

20.	キャリブレーション状態のデータ表示を 行われる為の通信が開始されます。	キャリブレーション状態表示 イニシャライズ中… しばらくお待ち下さい
21.	データが表示されましたら走行を開始して、 右下の状態になるまで走行を行って下さい。	キャリブレーションスティタス、カメラ *レーションされていない キャリブレーションスティタス、カメラ ・レーションされていない データ保存 ED届 キャリブレーションスティタス、カメラ キャリブレーション正常 キャリブレーションスティタス、カメラ キャリフ*レーション正常 「アータ保存 「日周」 ション正常 「日月」 「アータ保存 「日月」
<u>エラー</u> 通信にジ 条件なる	失敗すると、右の画面が表示されます。 どを確認してもう一度行って下さい。	ERROR 通信が確立出来ません! ユニットが装備されていないか、 ソフトが対応していません EXIT: 戻る

2. エーミング手順(F20)

1.	「 <u>1. エーミング手順(F01)</u> 」の1~6 迄進めて下さい。		
2.	『カメラベースドドライバーアシスタント システム』画面から、 【KAFAS: キャリブレーション】 を選択して [ENTER] を押します。	メラベースドドライバーアシスタントシステ KAFAS: キャリブレーション キャリブレーション状態表示 	
З.	右上の確認画面が表示されますので、 [ENTER] を押します。 [EXIT] を押すと右下の画面が表示されます。	KAFAS: キャリブレーション フロント ウィンドウは新品に交換されましたか? ENTER: はい EXIT: いいえ KAFAS: キャリブレーション KAFAS: キャリブレーション KAFAS カメラは自動的に校正するため、手動による キャリブレーションは必要ありません。 フロント ウィンドウが新品に交換された場合のみ、 キャリブレーションを開始させる。 ENTER/EXIT: 終了	
4.	キャリブレーションのリセットが開始されます。	KAFAS : キャリブレーション リセット中につき、少々お待ちください	

5.	KAFAS: キャリブレーションについての 説明画面が表示されますので、 [ENTER] を押します。	 KAFAS: キャリブレーション キャリブレーションがスタートされる前に、以下の事が 実施されなければなりません: ・KAFAS カメラを KAFAS コントロール ユニットに 接続します。 ・KAFAS カメラを新しいフロント ウィンドウに 規定どおりに取り付けます。 カメラが接続、取り付けられてから初めて、 キャリブレーションが続行されます。 ENTER: 実行 EXIT:中止
6.	KAFAS: キャリブレーションが開始されます。 キャリブレーションができなかった場合、 右下の画面が表示され再度キャリブレーションが 行われます。	KAFAS: キャリブレーションが お待ちください、キャリブレーションが スタートします KAFAS: キャリブレーション ドャリブレーションを開始させることが できませんでした。 リセット中につき、少々お待ちください
7.	右の画面が表示されましたら、[ENTER] または [EXIT] を押して終了します。 その後、車両を走行可能な状態にします。	KAFAS: キャリブレーションがスタートしました。 キャリブレーションがスタートしました。 これでシステムは走行中に自動的に学習することができます。 注意! キャリブレーション中には、レーン ディバーチャー ウォーニング(車線逸脱警告システム)機能を使用する ことはできません。ハイビームアシスタント、車寄せ ENTER/EXIT: 終了 たれでシステムは走行中に自動的に学習することができます。 注意! キャリブレーション中には、レーン ディバーチャー ウォーニング(車線逸脱警告システム)機能を使用する ことはできません。ハイビームアシスタント、車寄せ 警告および道路標識認識は、一部のみ使用できます。 ENTER/EXIT: 終了

8.	『カメラベースドドライバーアシスタント システム』画面から、 【キャリブレーション状態表示】を選択して [ENTER]を押します。	メラベースドドライバーアシスタントシステ KAFAS: キャリブレーション キャリブレーション状態表示
9.	キャリブレーション状態のデータ表示を 行われる為の通信が開始されます。	キャリブレーション状態表示 イニシャライズ中… しばらくお待ち下さい
10.	データが表示されましたら走行を開始して、 右下の状態になるまで走行を行って下さい。	キャリブレーション状態表示 セルフ校正による走行キロメートル 0.00 km セルフ校正進捗は状況 0.00 % ドムFAS セルフ デストのフテータス キャリフ レーション 停止 「データ保存 ビロ刷 セルフ校正による走行キロメートル 12.00 km セルフ校正による走行キロメートル 12.00 km セルフ校正による走行キロメートル 12.00 km セルフ校正による走行キロメートル 100.00 % ドムFAS セルフ デストのフテータス ーションが終了しました 「ニーロー」 ニーロー」 「テータ保存」 ビロ刷」

ERROR エラー 通信が確立出来ません! 通信に失敗すると、右の画面が表示されます。 ユニットが装備されていないか、 ソフトが対応していません 条件などを確認してもう一度行って下さい。 EXIT:戻る KAFAS: キャリブレーション キャリブレーションを開始させることができません。 KAFAS カメラと KAFAS コントロール ユニット間の 通信に、支障があります。 通信を確立し、キャリブレーションを新たに スタートさせます。 EXIT: 戻る KAFAS:キャリブレーション キャリブレーションを開始させることができません。 以下のコンボーネントを交換します: KAFAS カメラ EXIT:戻る

3. エーミング手順(G11)

1.	「 <u>1. エーミング手順(F01)</u> 」の1~6 迄進めて下さい。		
2.	『カメラベースドドライバーアシスタント システム』画面から、 【KAFAS: キャリブレーションのリセット】 を選択して [ENTER] を押します。	メラベースドドライバーアシスタントシステ KAFAS: キャリブレーションのリセット キャリブレーション状態表示 	
З.	KAFAS: キャリブレーションのリセットに ついての説明画面が表示されますので、 [ENTER] を押します。[EXIT] を押した場合、 右下の画面が表示されます。	KAFAS: キャリブレーションのリセット フロント ウィンドウは新品に交換されましたか? ENTER : はい EXIT : いいえ KAFAS : キャリブレーションのリセット KAFAS カメラは自動的に校正するため、手動による キャリブレーションは必要ありません。 フロント ウィンドウが新品に交換された場合のみ、 キャリブレーションを開始させる。 ENTER/EXIT : 終了	
4.	KAFAS: キャリブレーションのリセットが 開始されます。	KAFAS: キャリブレーションのリセット リセット中につき、少々お待ちください	

5.	右の画面が表示されましたら、[ENTER] または [EXIT] を押して終了します。 その後、車両を走行可能な状態にします。	KAFAS: キャリブレーションがスタートしました。 キャリブレーションがスタートしました。 これでシステムは走行中に自動的に学習することができます。 注意: キャリブレーション中には、レーン ディバーチャー ウォーニング(車線逸脱警告システム)機能を使用する ことはできません。ハイビームアシスタント、前方衝突 ENTER/EXIT:終了
		KAFAS: キャリフレーションのリセット これでシステムは走行中に自動的に学習することが できます。 注意: キャリブレーション中には、レーン ディバーチャー ウォーニング(車線逸脱警告システム)機能を使用する ことはできません。ハイビームアシスタント、前方衝突 警告および道路標識認識は、一部のみ使用できる。 ENTER/EXIT:終了
6.	『カメラベースドドライバーアシスタント システム』画面から、 〔キャリブレーション状態表示〕 を選択して [ENTER] を押します。	<mark>メラベースドドライバーアシスタントシステ</mark> KAFAS: キャリブレーションのリセット キャリブレーション状態表示 ENTER:選択 EXIT: 戻る
7.	キャリブレーション状態のデータ表示を 行われる為の通信が開始されます。	キャリブレーション状態表示 イニシャライズ中… しばらくお待ち下さい

8.	データが表示されましたら走行を開始して、 右下の状態になるまで走行を行って下さい。	キャリブレーション状 ^{キャリブレーション ステータス} データ保存 ED刷	説表示 「プレーションされている」 「 」 」 」 」 」 」 」 」 」 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、
<mark>エラー</mark> 通信に学 条件なる	夫敗すると、右の画面が表示されます。 どを確認してもう一度行って下さい。	ERROR 通信が確立出来ません ユニットが装備されていない ソフトが対応していませ EXIT: 戻る	いか、 ん

4. エーミング手順(G20)

1.	「 <mark>1. エーミング手順(F01)</mark> 」の 1~6 迄進めて下さい。		
2.	『カメラベースドドライバーアシスタント システム』画面から、 【KAFAS: キャリブレーションのリセット】 を選択して [ENTER] を押します。	メラベースドドライバーアシスタントシステ KAFAS: キャリブレーションのリセット キャリブレーション状態表示 ENTER:選択 EXIT: 戻る	
З.	KAFAS: キャリブレーションのリセットを開始す るかの確認画面が表示されますので、 [ENTER] を押します。	KAFAS: キャリブレーションのリセット 次のプロセスステップでキャリブレーションのリセットが開始されます。 サービス機能を続行しますか? ENTER: はい EXIT: いいえ	
4.	KAFAS: キャリブレーションのリセットに ついての説明画面が表示されますので、 [ENTER] を押します。[EXIT] を押した場合、 右下の画面が表示されます。	KAFAS: キャリブレーションのリセット フロントウィンドウが交換されましたか、または以前に 実施したテストモジュールでキャリブレーション リセットを指示されましたか? ENTER:はい EXIT:いいえ KAFAS: キャリブレーションのリセット KAFASカメラは自動的に校正するため、手動による キャリブレーションは必要ありません。 KAFASカメラのキャリブレーションのリセットは、 フロントウィンドウが交換されたか、テスト モジュールで支持された場合にのみ行います。 FNTFR/FXIT: 終了	

5.	KAFAS: キャリブレーションのリセットが 開始されます。	KAFAS: キャリブレーションのリセット リセット中につき、少々お待ちください
6.	右の画面が表示されましたら、[ENTER] または [EXIT] を押して終了します。 その後、車両を走行可能な状態にします。	KAFAS: キャリブレーションがスタートしました。 これでシステムは走行中に自動的に学習することができます。 注意! キャリブレーション中には、レーンディバーチャーウォーニング(車線逸脱警告システム)機能を使用することはできません。ハイビームアシスタント、車寄せ ENTER/EXIT: 終了 KAFAS: キャリブレーションのリセット これでシステムは走行中に自動的に学習することができます。 注意! キャリブレーションのリセット これでシステムは走行中に自動的に学習することができます。 注意! キャリブレーション中には、レーンディバーチャーウォーニング(車線逸脱警告システム)機能を使用することはできません。ハイビームアシスタント、車寄せ響告および道路標識認識は、一部のみ使用できます。 ENTER/EXIT: 終了
7.	『カメラベースドドライバーアシスタント システム』画面から、 〔キャリブレーション状態表示〕 を選択して [ENTER] を押します。	メラベースドドライバーアシスタントシステ KAFAS:キャリブレーションのリセット キャリブレーション状態表示
8.	キャリブレーション状態のデータ表示を 行われる為の通信が開始されます。	キャリブレーション状態表示 イニシャライズ中… しばらくお待ち下さい

9.	データが表示されましたら走行を開始して、 右下の状態になるまで走行を行って下さい。	キャリブレーション状態表示 キャリブレーションの万-タス *レーションの万-タス *レーション実行中(SPC) */初期化キャリフ・レーションの進行 0.00 % データ保存	
		キャリブレーション状は キャリア [*] レーションのステータス 初期化キャリア [*] レーションの進行 データ保存 ED刷	態表示 キャリフ [・] レーション OK 100.00 %
エラー 通信に失敗すると、右の画面が表示されます。 条件などを確認してもう一度行って下さい。		ERROR 通信が確立出来ません! ユニットが装備されていないか、 ソフトが対応していません EXIT: 戻る	